ホッとく～る設置制約　ホッとく～るの性能を保持するために下記内容に準じて設置してください。

項目			1MUS502DV	1MUS501DV
適用地域			年最低気温がおおむね－5℃以上の地域	年最低気温がおおむね－10℃以上の地域
住宅の断熱仕様（住宅金融公庫省エネルギー住宅）			一般型であることが必須条件（次世代型を推奨）	次世代型であることが必須条件
床暖房敷詰め率（パネル実面積÷空調面積）	標準		70%	
	最低	戸建て住宅	60%　(注1)	
		集合住宅	50%	
床暖房適用面積(注2)			約8畳（パネル実面積約5.6畳）(注3) ～エアコン側暖房適用面積(注4)	
1系統当たりの床暖房面積(注3)		キュア真打	約2畳分～約6畳分（パネル実面積　約1.2畳～約4.5畳）	
		ほっとぴあ	約0.5畳分～約6畳分（パネル実面積　約0.2畳～約4.8畳） ただし、1畳未満のパネルと、特注サイズの一部は、1系統で1ゾーンの設定はできません	
温水配管			各パネルメーカーの指定品をご使用ください	
温水配管の断熱(注5)(注6)	配管部で凍結の恐れのない場合		不要（CD管は必要）	必要
		片道10m未満		
		片道10m以上	必要	
高低差（上下）			4m以下（室外機底フレーム～床暖房パネル）	
リモコン配線			20m以下（別売4線式専用コード）	
循環水			水道法に適合したきれいな水道水 （不凍液、井戸水、工業用水、添加剤等は絶対に入れないでください。海岸部では塩分の混入にも注意してください）	
適用床材（床材分離型）			12.5mm以下のキュア真打、ほっとぴあ推奨品	

エアコン側制約

配管長	20m（チャージレス）
高低差	室外機より上7.5m　下4m
床暖房パネルと同一の部屋に設置のこと	

（注1）床材一体型床暖房で、住宅の断熱が『次世代型』以上の場合、敷詰め率は50%以上も可能ですが、極力敷詰め率を上げて設置してください。（注2）パイプは2系統以上接続してください。（注3）床材一体型の場合は、若干異なる場合があります。パネルの割付図を作成しますので、“ ホッとく～る ”接続を明示して設置予定部屋の図面を各メーカー（大建工業（株）、松下電工（株））へ送付してください。（注4）現場の断熱や設置状況により、エアコン側で充分暖まる空調負荷であることを確認してください。（通常14～18畳です）（注5）温水配管の断熱筒は、架橋ポリエチレン管用または、エアコン冷媒用のポリエチレン製（10mm以上、耐熱80℃以上）をご使用ください。温水配管部で凍結しない様、地域の気象条件に合わせて、断熱材の厚みを増すか。凍結のおそれのない場所に設置してください。（注6）「ほっとぴあ」の配管は標準で断熱仕様です。現場の状況により強化してください。

ご注意

●施工制約は必ずお守りください。十分に暖まらない場合や、凍結し機器が故障する場合があります。　●ヒートポンプ式暖房機の特性として、外気温が下がるにつれて能力も低下します。年最低気温が－10℃以下になる地域や、昼間も0℃以下の日が数日続くような地域の使用には適しません。　●“ ホッとく～る ”は1つの室外機の能力を床暖房とエアコンに効率よく分配するものです。同時運転しても2倍のパワーは出ません。　●同時運転時は室温の上昇を優先させるため、室温が設定値になるまでは、床暖房側の能力をおさえます。空調負荷が、大きすぎたり、吹き抜けなどで室温の上昇が遅い場合は、床温の上昇も遅くなります。　●能力が不足する可能性のある場合は、床暖房単独で運転し、他の暖房器具の併用をお勧めします。　●屋外温度が約 0℃以下では、水の凍結防止のため、間欠的にポンプが回ったり、室外機が運転することがありますので、電源を切らないで下さい。　●凍結の恐れのある時に電源を切る場合は水抜きが必要です。　●屋外温度が約16℃以上または、室内温度が約27℃以上の場合は、エアコン連動運転を行いません。

＜温水配管（架橋ポリエチレン管について）＞

ご注意

●断熱筒、さや管（CD）管は温水配管（架橋ポリエチレン管）用を選んで下さい。　●断熱筒はエアコン用のポリエチレン製（厚さ10mm以上耐熱80℃以上）が使用できます。　●塩ビ製の物（可塑剤を含んだもの）とは接触させないで下さい。（リモコン線、電源線、連絡電線、電工用CD管にご注意ください）　●床材用の接着剤が付着しないよう、建築側に注意してもらってください。　●マジック等でマーキングや、テーピングした部分は切り捨てて下さい。　●直射日光は避けてください。　●ゴミ等を入れないようにしてください。

■測定条件について

1.冷暖房能力はJIS標準条件のときの値です。暖房時電気特性は、外気温7℃ヒーターONのときの値です。
2.除湿能力は、室温27℃・湿度60%の冷房時の値です。　3.室温は個人の感覚により異なりますが、一般にはJISで規定されている室温、冷房27℃暖房20℃を基準に冷暖房可能面積（畳数）をカタログに表示してあります。広さを表わす小さい方の数値は木造平屋建て、大きい方の数値は鉄筋中間階で、間口部は人の出入時間外は閉じている部屋のめやすです。冷暖房面積はあくまでも目安です。正確には冷暖房負荷計算が必要ですので、販売店にご相談ください。マンションの最上階や西日の当る部屋など冷房負荷の高い所では、冷房の目安が当てはまらない場合があります。　4.電気代のめやすは、1時間フル運転のとき、暖房は外気温7℃ヒーターONのとき、下記の平均単価に消費電力を乗じて算出してあります。なお、この料金単価は、エアコン以外の消費電力量を含め、月間合計280kWh使用した時の単価を23円/kWhとして計算したものです。月間総消費電力により電気代は異なりますのでご注意ください。三相機種については、低圧電力の新規契約時の料金を適用し、冷房の場合12円/kWh暖房の場合11円/kWhで計算し、基本料金は含んでおりません。なお、契約容量により、料金は大幅に異なりますのでご注意ください。（消費税は含んでいません）　5.運転音はJIS測定条件による、無響室、前方1mでの強ノッチ（急冷運転時）の値です。なお、この運転音は反響音の少ない無響室で測定した値ですので実際に据付けた状態で測定すると周囲の騒音や反響音の影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。

■ヒートポンプ形の暖房特性について

●このカタログに表示してある暖房能力（kW）は、日本工業規格（JIS-C9612）に定められている外気温度7℃、室内温度20℃で運転した場合です。ヒーター付機種はヒーターの能力も含んでいます。能力可変形エアコンの最大・最小能力についても、同条件に準拠しています。
●ヒートポンプ式暖房機の特性として、外気温が下がるにつれて能力も低下します。寒冷地など、特に寒気の厳しい地域では能力が不足することがありますので、お買い求めの際には販売店とよくご相談ください。能力可変形エアコンの場合は外気温度が約0℃まで定格時と同程度の能力を発揮します。●冷・暖房用形は外気温度が下がり、湿度が高い時は、霜取りのために一時、暖房運転を停止しますが、約5～10分で、もとの暖房運転に戻ります。●能力可変形エアコン（インバーターエアコン等）について　1）能力可変形エアコンの特徴は、冷暖房能力をカタログに記載されている最大・最小の範囲で連続かつ自動的に変化しますので、快適で効率のよい運転を行います。　2）実際にお使いになる場合は、その時の外気温度、お部屋の広さや構造、向きなどにより能力値、消費電力値は変わります。たとえば暖房運転の場合、外気温度が高いときなど条件が良いときは、能力を抑えて運転しますので消費電力も少なくて済み、また外気温度が低いときなど条件が悪いときは、能力を大きくしなければならないので、その分消費電力も多くなります。

■設置条件について

1.切削油を多量に使用する場所や、海浜地区で塩風が直接当る場所や、温泉地帯など、周囲の雰囲気が特殊な場所でご使用になる場合は、お求めの際販売店とよくご相談ください。2.ルームエアコンは専用の電気回路が必要です。また、据付場所の条件によっては通常の据付工事とは別に漏電遮断器、アース工事が必要になります。専門業者にご相談のうえアース工事をご依頼ください。3.この他、工場など電圧変動の多いところ、調理場など油の飛沫や蒸気の多いところへの設置は避けてください。また、車両・船舶への設置はできません。

■ご注意

●エアコンが停止のときもマイコンを働かせるため、いくらか電力を消費します。長時間ご使用にならない場合、ルームエアコン専用のブレーカーを切り、電源プラグを抜いてください。なお、低外気温時で、床暖房用の温水の凍結の恐れがある場合は切らないでください。

●室内機内部のクリーニングは、お買い上げの販売店または、当社の相談窓口にご相談ください。
お客様ご自身で実施されますと、内部樹脂部品の破損による水もれや、電気部品の故障等の原因となる場合があります。

■ルームエアコンの性能検定証について

社団法人日本冷凍空調工業会のルームエアコン自主認定制度に登録された工場で製造されたエアコンには、性能に関して高い信頼性を実証する検定証が貼付されています。（ホッとく～るには適用していません。）
●ダイキンルームエアコン製造の当社滋賀製作所は　日本工業規格表示工場です。
（通商産業省大臣認定第572155号）

●このカタログに記載のエアコンは国内家庭用です。電源電圧や電源周波数が異なる海外では使用できません。The air conditioners shown in catalogue can be used only in Japan.●ダイキンルームエアコンには保証書がついています。ご購入の際は、必ず記載事項をご確認の上、お受け取りになり大切に保存してください。●製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、商品本体に電気用品取締法に基づく製造番号が表示されているか、保証書に記載の製造番号と一致しているかをご確認ください。●このカタログの内容についてのお問い合わせは、下記へお訪ねください。●印刷条件により商品色が実際と多少異なる場合があります。●在庫僅少品など、機種によっては品切れになる場合もありますので販売店にお問い合わせください。●商品は改良のため仕様などを予告なしに変更することがありますので、ご了承願います。

ルームエアコン保証期間延長のお知らせ

ダイキンルームエアコンをより安心してご使用いただくため、'95年4月1日以降の据付分より冷媒系統部品に限り保証期間を延長いたしました。

	変更前	変更後
冷媒系統部品	3　年	5　年
電装品その他	1　年	1　年

安全に関するご注意

●ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●このカタログに掲載の商品は一般家庭用です。食品・動植物・精密機械・美術品の保存等、特殊用途には使用しないでください。食品の品質低下等の原因になることがあります。
●エアコンには電気工事等が必要です。お買上げの販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると感電や火災の原因になることがあります。
●据付場所の条件により通常の据付工事とは別に漏電遮断器、アース工事が必要になる場合があります。お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。

お問合わせは下記へどうぞ。　**電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。**

ダイキン工業株式会社

ダイキン コンタクトセンター お客様総合窓口

最初に 186 をダイヤルしていただくと折り返しの連絡等がスムーズに行えます。

0120-88-1081……全国共通フリーダイヤル

FAXでのお問合わせは　0120-07-0881……FAX専用フリーダイヤル

http://www.daikincc.com……ご相談対応ホームページ

24時間 365日

〈営業時間〉
●24時間365日対応
〈対応業務〉
●空調機に関するご相談・お問合わせ

東日本担当センター　〒143-0015　東京都大田区大森西3丁目29-7　　西日本担当センター　〒541-0043　大阪府大阪市中央区高麗橋4丁目5-2

ダイキン空調北海道株式会社　ダイキン空調関東株式会社　ダイキン空調東海株式会社　ダイキン空調京滋株式会社　ダイキン空調九州株式会社
ダイキン空調東北株式会社　ダイキン空調千葉株式会社　ダイキン空調静岡株式会社　ダイキン空調四国株式会社　ダイキン空調宮崎株式会社
ダイキン空調東京株式会社　ダイキン空調茨城株式会社　ダイキン空調大阪株式会社　ダイキン空調北陸株式会社　ダイキン空調鹿児島株式会社
ダイキン空調神奈川株式会社　ダイキン空調新潟株式会社　ダイキン空調神戸株式会社　ダイキン空調中国株式会社　ダイキン空調沖縄株式会社

ダイキン空調販売会社へのお問合わせもコンタクトセンターまで。

便利でお求めやすい
ダイキンクレジット
をご利用ください。

このカタログに表示の内容は２００５年４月現在のものです。

ダイキン工業株式会社　空調営業本部
本　　社　〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル

URL http://www.daikin.co.jp/aircon/
インターネット上の「ダイキンエアコン」ホームページのアドレスです。

CR04574A-1（05.04.030）SW・HP・SS